

令和6年7月1日

関係各位

梶山女学園大学 外国語学部
学部長 藤岡 阿由未

教員の公募について（依頼）

梶山女学園大学外国語学部では、以下の要領で採用人事をすすめております。
ご応募をお待ちしております。

[専門分野] 地域研究。国際的な視野、他地域との関わり合いの中で、文化、起業、経営、都市計画などを研究している方。

[担当科目] PBL(Project Based Learning)科目（社会関与プロジェクト、国際キャリアデザイン）、クロスカルチュラルスタディーズ、演習科目、卒業論文指導、教養教育などに関する科目を予定

[その他の業務] ①学部運営（各種委員会、入試関連業務、各種広報活動等）

②各種留学プログラムの担当

③入試問題作成

④その他

[職名・人員] 教授、准教授、または専任講師・1名

[応募資格] 以下の①～⑤の各項目に該当する者

①博士後期課程単位取得満期退学者（予定者も含む）、または前期課程（修士課程）修了後3年以上の研究教育歴を有する者。博士号（Ph.D.）取得、またはそれと同等の研究業績を有する者

②複数のPBL科目を担当できる能力があると認められること。

③大学等の高等教育機関での教育歴（非常勤含む）があること。

④日本語および英語において十分なコミュニケーション能力を有し、上記の業務を日本語で遂行できること *日本語が母語でない者は、日本語能力試験N1が望ましい。

⑤英語で授業を担当できることが望ましい。

[応募締切] 令和6年8月19日（月）必着

[採用予定日] 令和7年4月1日

[処遇] 給与等処遇については、本学園規定による。

[提出書類] ①履歴書（本学指定の様式に従って作成）1部

②教育研究業績書（本学指定の様式に従って作成）1部

（研究業績のうち査読有りの場合、「査読有」と明記する）

- ③主要な著書・論文の別刷り（コピー可） 3点
- ④これまでの PBL に関わる実績と、着任後の PBL を含めた抱負を述べた文書（日本語 1,200 字から 1,600 字・様式自由） 1 部
- ⑤最終学歴の修了証明書または学位記の写し 1 部
- ⑥応募者の教育研究能力、業績及び人物について熟知する者の推薦書（様式自由、応募者について問い合わせることができる方とその連絡先を明記、要押印） 2 通（2 名分）

※ ①履歴書と②教育研究業績書はホチキス留めしないこと

[その他]

- ①赴任後は、名古屋市またはその周辺地域に居住し通勤できること。
- ②書類選考の上、面接・模擬授業を実施する。令和 6 年 9 月中旬までに対象者にのみ通知する。
- ③上記提出書類は原則として返却しない。ただし、著書、論文等の現物が提出された場合には申し出により選考後に返却する。返却希望の場合、その旨を明記のうえ、返信用封筒（送付先記載、切手貼付）を同封すること。
- ④選考にあたる交通費等の経費は自己負担とする。
- ⑤提出された個人情報、本学園の「個人情報保護規程」に従って適正に管理し、人事選考以外の目的には使用することはない。
- ⑥応募様式のダウンロード先

<https://www.sugiyama-u.ac.jp/gakuen/recruit/>

[提出先]

〒464-8662 愛知県名古屋市千種区星が丘元町 17-3
椋山女学園大学 外国語学部事務室 宛
（「教員応募書類在中」と朱書）

[問い合わせ先]

芝垣亮介 shibagaki@sugiyama-u.ac.jp